

# **STAR**

## **ヘーメーカー**

製品コード 46059・46060・46061

型 式- MHM 1600・1800・2000

取扱説明書 部 品 表

“必読” 機械の使用前には必ず読んでください。

---

**STAR-農機株式会社**

START

C

C

## ご購入の皆様へ

このたび当社製品をお買い上げいただきありがとうございました。

この取扱説明書は、正しい取扱方法と正しい調整点検について説明してあります。よくお読みいただき、日常の作業の安全に又この機械の末永いご使用のためにお役立てください。

## 安全作業のために、これだけはぜひ守りましょう

### 安全作業のお願い

1. 各部の点検・調整・給油・清掃などを行う時は、トラクタ（ティラー）エンジンを完全に止めてから始めてください。
2. トラクタ（ティラー）から離れる時は、エンジンを止めPTOを完全に止めてから駐車ブレーキ（輪留め）を、かけてください。
3. 作業内容に合った正しい服装と、保護具を着用してください。
4. 運転操作中、特に旋回・後退時には周囲に気をつけ、人を近づけないでください。
5. 作業の前後には各部を点検し、調整・給油・整備を十分に行ってください。
6. 取扱説明書に示す、正しい取扱方法によらない使い方をして、機械の損傷を招いたり、使用者が過失を起こしても、当社では、責任を負いかねます。

## 部品の注文について

1. 部品のご注文の際は、下記項目をご連絡ください。
  - ① 機械名
  - ② 型式名
  - ③ コードNo.
  - ④ 部品番号
  - ⑤ 部品名称
  - ⑥ 個数
2. 部品の納期については、部品表のNo. 欄に次の表示をしております。参考にしてください。  
(例●2、○10、13)
  - ……市販部品（材料店、金物店で購入してください）
  - ……納期のかかる部品（2～6ヶ月）
  - 無……納期のかからない部品（即納～1ヶ月）
3. 部品番号の末尾に符号が記入されているものは下記の部品が含まれています。  
(例BA0815A)
  - A ; ナット・Sワッシャ
  - D ; ダブルナット
  - N ; ナット
  - P ; ワッシャ
  - W ; Sワッシャ
  - (G ; メッキ仕上げ)
4. 個数の欄に  または  が記入されているものは、次の通りです。
  - ……シム等、組込まれている個数が不明な部品
  - ……Assy品に含まれていて、単品では支給しない部品

# 1. 組立

本機の梱包は、次の区分からなっております。

- (1) フレーム組立品
- (2) 車輪(右側)組立品
- (3) 車輪(左側)組立品
- (4) 後部カバー・カバーステー・(左・右)関係部品
- (5) ウィンドローガード関係部品
- (6) パワージョイント
- (7) ボルト・ナット・ピン類

梱包の解梱及び組立は平坦な場所で行ってください。

## (注 意)

組立後、機体を正常な姿勢に容易に行えるようにするために、梱包を解梱する際、枠の上部と側面部のみ解梱し、下部枠台と機体は固定されている状態にしておいてください。(図-1 参照)

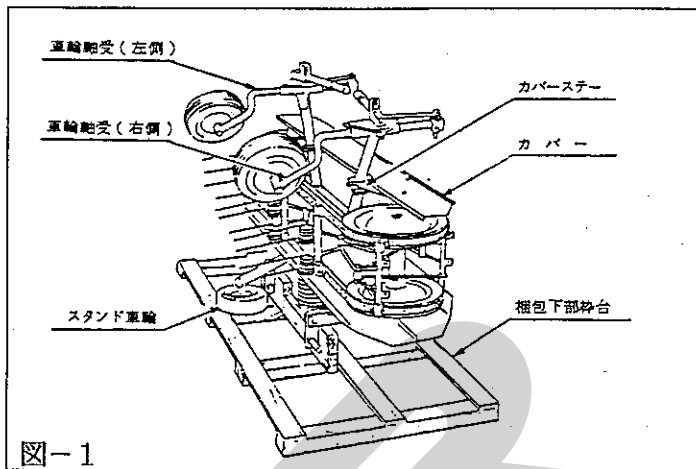


図-1

## ◎組立要領

- (1) 車輪軸受(右側・左側)をフレームに取り付けてください。(図-1 参照)
- (2) 後部のカバー及びカバーステー(左・右)をフレームに取り付けてください。(図-1 参照)
- (3) スタンド車輪を3点フレームローリング側に回転させ固定してください。(図-1 参照)

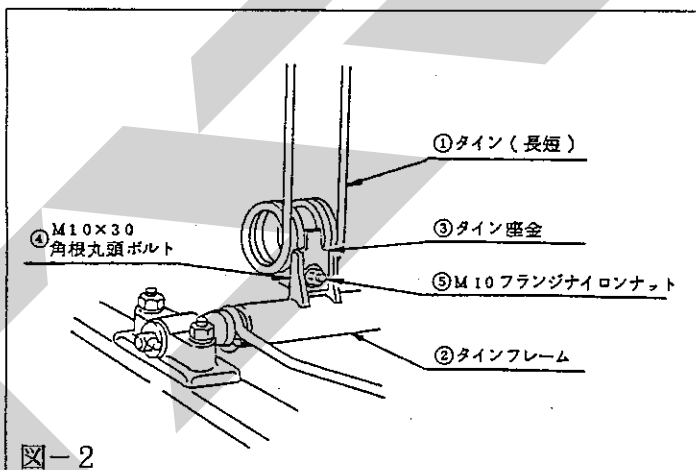


図-2

- (4) 機体を正常な姿勢におこし、下部枠台を外してください。
- (5) ①タイン(長・短)を②タインフレームに挿入し、③タイン座金、④M10x30角根丸頭ボルト、⑤M10 フランジナイロンナットにて固定してください。特にボルト、ナットの締め付けを完全に行ってください。(図-2 参照)
- (6) ウィンドローガード組立品を本体挿入部に差し込み、①ロックレバーにて固定してください。ロックレバーの操作は、ロックレバーを上方に引き起こすと解除され、倒すと固定されます。(図-3 参照)

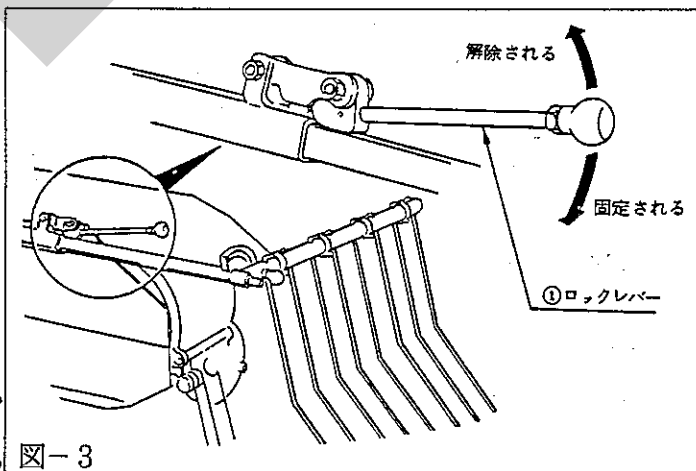


図-3

## 2. トラクタとの装着・調整

トラクタに装着する際は、次の順序で行ってください。  
又、危険防止のため、雑物のない平坦な場所で行ってください。

- (1) トラクタとの装着は、一般の作業機と同様です。  
尚、トラクタのローリンクがカテゴリⅡの場合は、カテゴリⅡ用ローリンクブッシュが必要となりますので、当社営業所又は代理店にてお買い求め願います。
- (2) トラクタPTO軸にパワージョイントを接続し、鎖はフレームの一部に掛け、パワージョイントカバーの共回りを防いでください。パワージョイントが長い場合は、機体を持ち上げたとき、機体を破損する原因となりますので、パワージョイントカバーに表示してある要領で切断してください。
- (3) 機体の左・右振れ防止のため、スタビライザー又はチェックチェーンを取り付けてください。
- (4) 機体を持ち上げ、機体が地面と水平になるようトラクタ側ローリンクレベリングクランクにて調整してください。又、機体を下ろし、3点フレームが地面に対し垂直になるようトップリンクにて調整してください。
- (5) パワージョイント角度が $30^{\circ}$ 以上にならないよう機体を持ち上げ、トラクタ側油圧昇降（ポジションコントロール）レバーで機体昇降高さを調整してください。  
〔注意〕  
パワージョイントを回転させながら機体を持ち上げ、角度が $30^{\circ}$ 以上になりますと機体及びパワージョイントの破損につながりますので注意願います。もし、角度が $30^{\circ}$ 以上になる場合はPTOクラッチを切り、パワージョイントの回転を停止させてから機体を持ち上げてください。
- (6) 作業する時は、3点リンク油圧をフリーの状態にしてください。

## 3. 点検・調整及び給油・操作方法

作業前後の点検・調整及び給油は、機械の耐久・作業能率に大きく影響しますので常に注意願います。

- (1) 作業前にはボルト・ナット・ピン類の締め付け状態を点検してください。
- (2) 駆動側Vベルトの張り調整（図-4参照）  
①六角ナットをゆるめながら②六角ナットで締め込み、③スプリングのコイルスキマが1.5~2mm位まで行い、④アイボルトをフレームに①六角ナットで固定します。
- (3) 軸受取付けボルトの締め付け調整（図-5参照）  
①ベルトと②軸受とになじみによる動きが認められたら、③ボルト及び④ナイロンナットで軸受の増締めをしてください。

### 〔注意〕

- ①ベルトを変形させるほど、③ボルト及び④ナイロンナットを締め込みますとプーリーや軸受の破損又は摩耗を早めますので、締め付けには注意願います。
- (4) タイプ取付けボルト・ナットの締め付け点検  
タイプが完全に固定され十分に締められている状態に、適時増し締めをしてください。

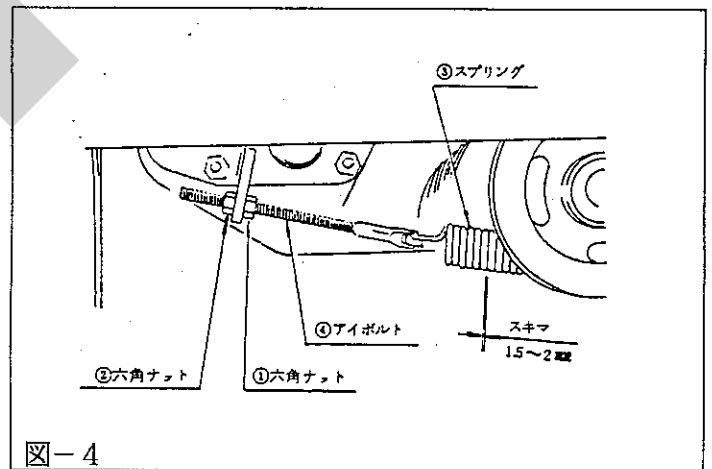


図-4

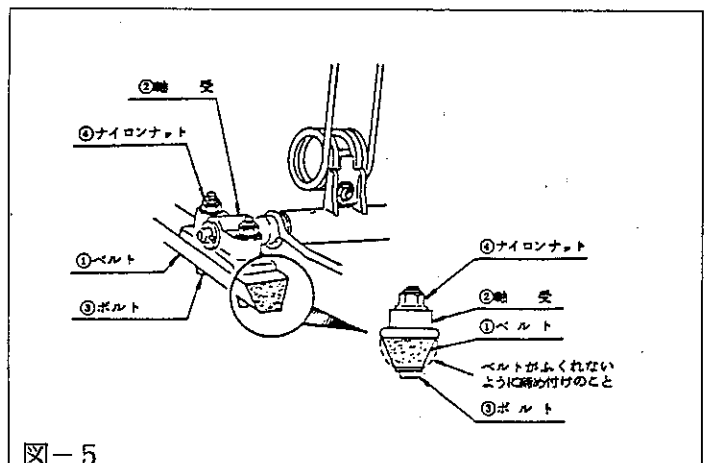


図-5

(5) タイン回動用Vベルトの張り調整 (図-6参照)

フレーム側①セットボルト、②六角ナットをゆるめ、③テンションボルト側④⑤六角ナットでVベルト張り調整を行います。  
Vベルトの張り調整後、①②④⑤のセットボルト、六角ナットは完全に固定してください。

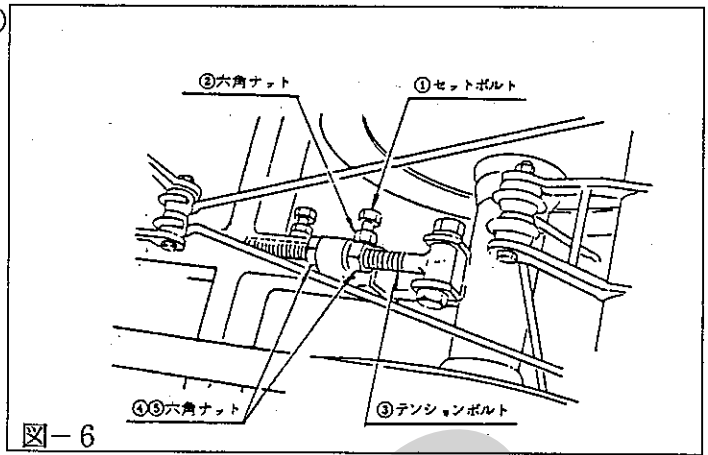


図-6

※ ベルトの適正な張りは、プーリ中心間でベルトが3~5cm位たわむのが適正です。  
あまりベルトを張りすぎるとVプーリの破損やベルトの早期摩耗又はベルトが切れることがありますので、調整には特に注意願います。  
(図-7参照)

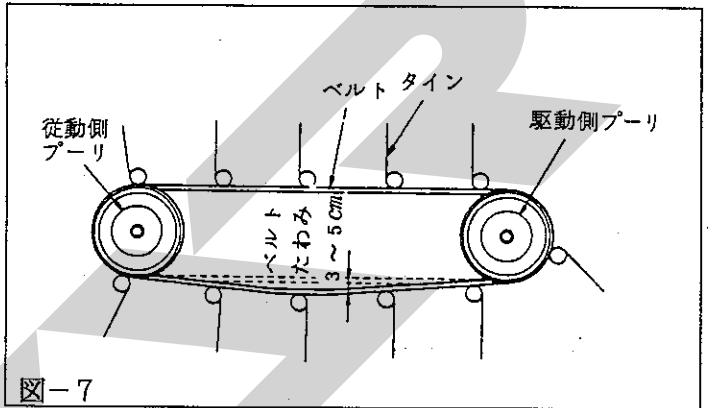


図-7

(6) 給油

給油箇所	給油数	給油間隔	オイル・グリースの種類
駆動軸軸受	1	15時間ごと	グリース
Vプーリホルダ(駆動・従動側)	2	"	"
車輪軸軸受・車輪軸ヘッドキャップ	4	"	"
パワージョイント	スプライン部	作業シーズン前	オイル
	ヨーク継手部	"	グリース
	スライドバー部	"	オイル

※1. その他の滑動部にはオイルを給油してください。

(7) ウィンドローガードの操作方法 (図-8参照)

ウィンドローガードは、レーキング作業・スワースターニング作業の場合に使用し、テッピング作業・スワースプレッティング作業には使用しません。

◎ウィンドローガードを使用しない場合

①ガードタインフレーム部の②ロックピンを引き、③ガードタイン部分を上方に回動し、②ロックピンにて固定します。

次に、④タイン先端と③ガードタインが接触しない位置で、⑤ウィンドローガードフレームを⑥ロックレバーにて固定します。

◎ウィンドローガードを使用する場合

②ロックピンを引き、③ガードタイン部分を下方に倒し、②ロックピンにて固定します。

次に、⑤ウィンドローガードフレームを本体から引き抜き、牧草を巻き上げない位置で、⑥ロックレバーにて固定します。

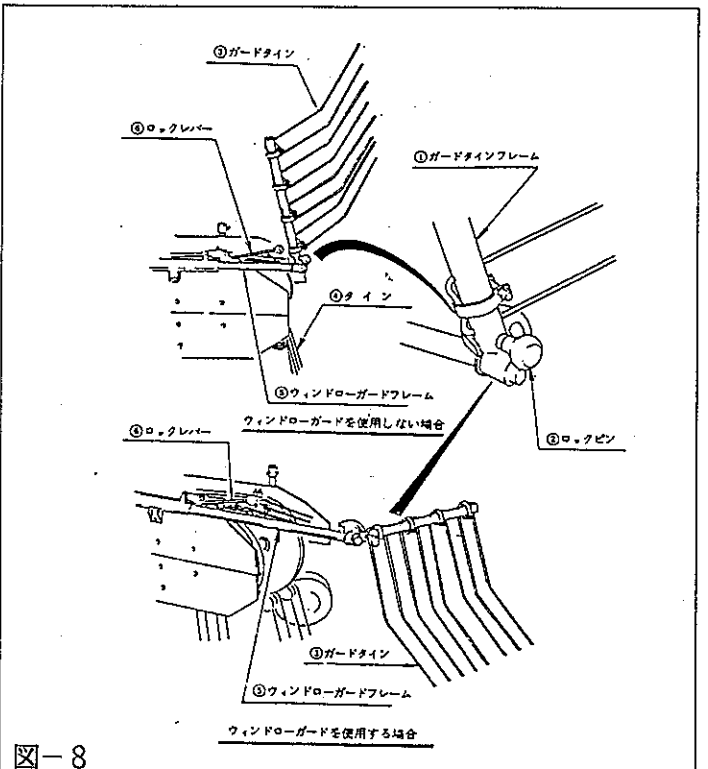


図-8

#### 4. 作業

本機は4つの作業ができますので、次の作業調整に従って行ってください。

##### (1) テッディング作業

刈り倒した牧草をフンワリと通気性良く乾燥しやすい状態に放てきする作業。

###### a) 調整方法

機体は水平又は前側を高くトップリンクで調整します。

又、左右の機体高さを車輪軸側フレーム昇降レバーにて左側を地面からタイヤ先端までのスキマが5~15cm位まで上げ、右側は地面からタイヤ先端まで2~3cm(手のひらが入る程度)まで下げます。(図-9参照)

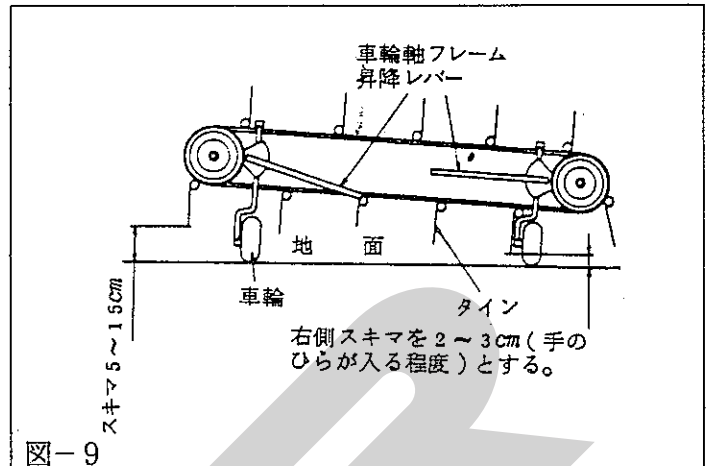


図-9

[テッディング作業時はウィンドローガードを使用しませんので、前項3-(7)に記載してある要領で調整してください。]

###### b) 作業速度及びPTO回転数

牧草収量及び水分含有率により作業速度・回転数を変えて使用します。

###### ① 刈り倒した直後(高水分)の場合

作業速度6~7km/hr・PTO回転数450~600rpmの範囲で使用

###### ② 乾燥が進んでいる(中水分)の場合

作業速度6~8km/hr・PTO回転数400~550rpmの範囲で使用

###### ③ 梱包可能な直前(低水分)の場合

作業速度7~9km/hr・PTO回転数400~500rpmの範囲で使用

##### (2) レーキング作業

乾燥した牧草(梱包作業前)の集草列作業

###### a) 調整方法

先端までのスキマを2~3cm位(手のひらが入る程度)まで車輪軸側フレーム昇降レバーにて調整してください。(図-10参照)

又、ウィンドローガードを使用します。前項3-(7)に記載してある要領で調整してください。

(機体フレームとガードタイヤとの間隔は、牧草収量により変わります。収量が多い場合は間隔を広げ、収量が少ない場合は間隔を縮め、タイヤで牧草を巻き上げない程度の間隔に調整してください。)

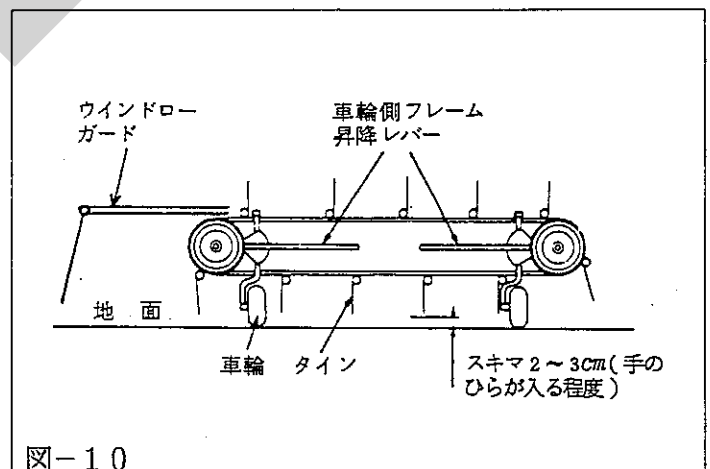


図-10

###### b) 作業速度及びPTO回転数

作業速度及び回転数は、牧草収量・集草列状の大きさにより変わります。

###### ① 牧草収量が多く集草列状の大きい場合

作業速度5~7km/hr・PTO回転数400~500rpmの範囲で使用

###### ② 牧草収量が少なく集草列状の小さい場合

作業速度6~8km/hr・PTO回転数350~450rpmの範囲で使用

(3) スワースプレッティング作業

集草列状の拡散作業

a) 調整方法

機体は水平又は前側を高くトップリンクで調整します。  
又、車輪軸側フレーム昇降レバーにて右側を地面からティン先端までのスキマを15cm以上、及び、左側を右側より少し高くします。

(図-11参照)

[ウィンドローガードは使用しませんので前項3-(7)に記載してある要領で調整してください。]

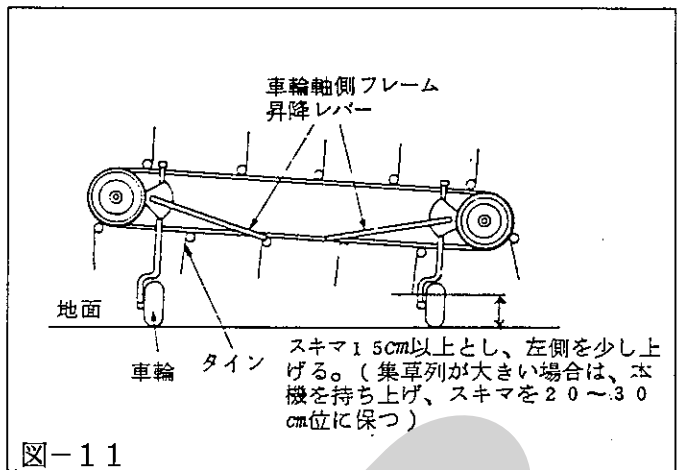


図-11

[注意]

集草列が高い場合は、機体を持ち上げ、地面からティン先端までの高さを20~25cm位に保ち、トラクタ側ローリンクレベリングクランクで機体の右側を左側より少し下げてください。

b) 作業速度及びPTO回転数

作業速度及びPTO回転数は、牧草収量・集草列状の大きさにより変わりますが前述4-(1)-b)項の要領で行ってください。

(4) スワースターニング作業

集草列状乾草の反転集草列状作業

a) 調整方法

機体の高さは左右同じ高さ又は左側を右側より少し上げ、地面からティン先端までのスキマを5~10cm位に、車輪軸側フレーム昇降レバーにて調整します。(図-12参照)

作業にはウィンドローガードを使用しますので前項3-(7)に記載してある要領で調整してください。

(集草列状が大きい場合は間隔を広げ、集草列状が小さい場合は間隔を縮め、ティンで牧草を巻き上げない程度の間隔に調整してください。)

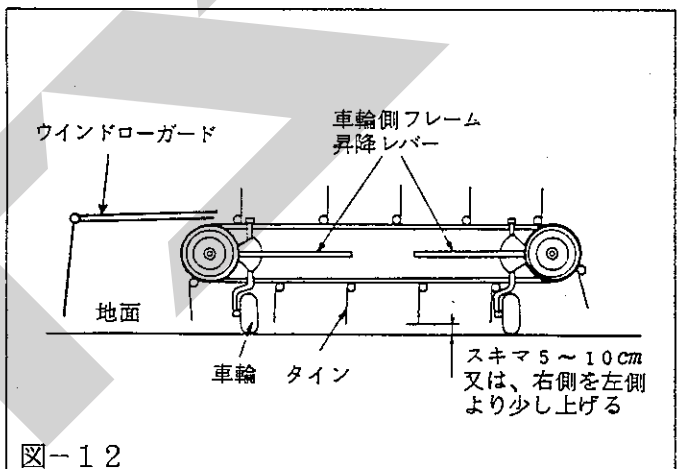


図-12

[注意]

スワースターニング作業は、集草列状状態で牧草の反転乾燥を行うので、集草列状が大きくなると牧草乾燥時間がかかり反転作業も容易でないため、集草列を小さくしてください。

b) 作業速度及びPTO回転数

集草列状の大きさにより、作業速度及び回転数は変わります。

① 集草列状が大きい場合

作業速度5~6km/hr・PTO回転数350~450rpmの範囲で使用

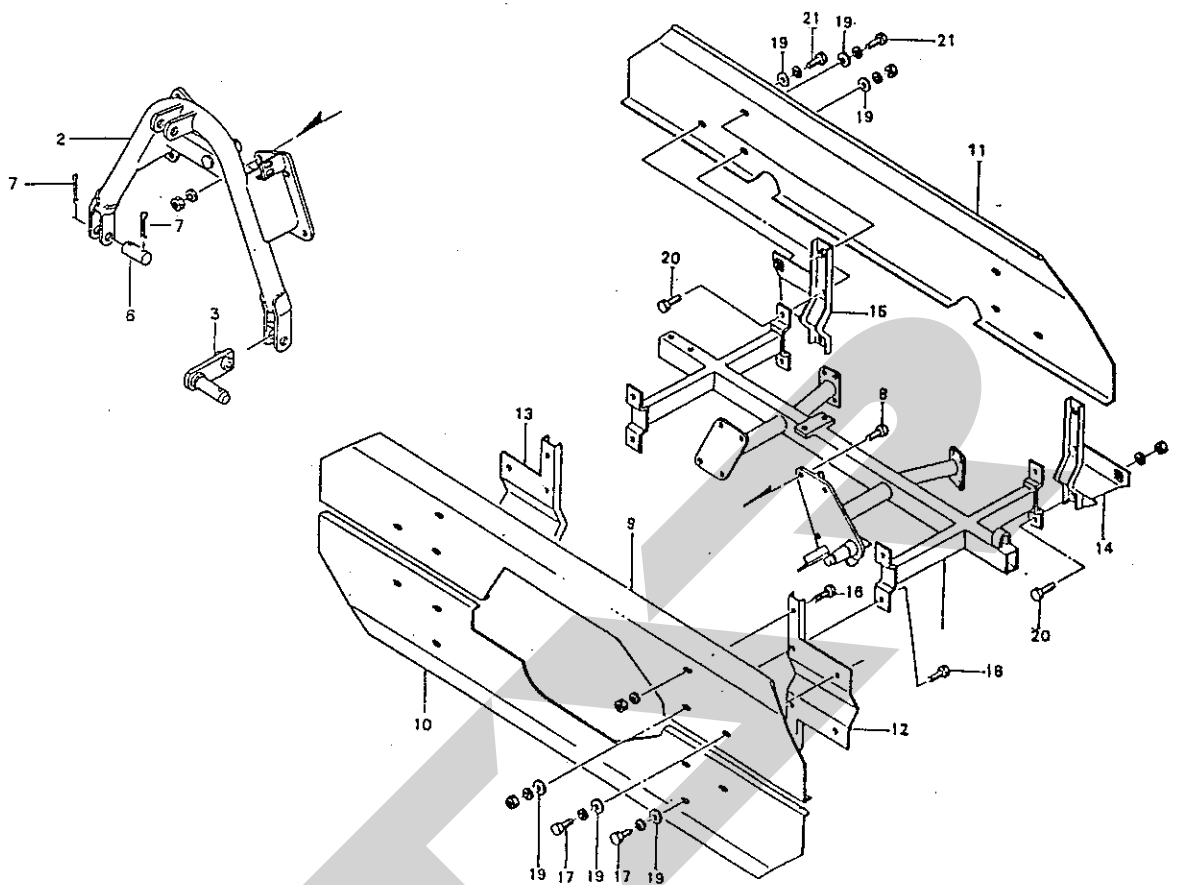
② 集草列状が小さい場合

作業速度6~7km/hr・PTO回転数400~500rpmの範囲で使用

5. タイヤ空気圧

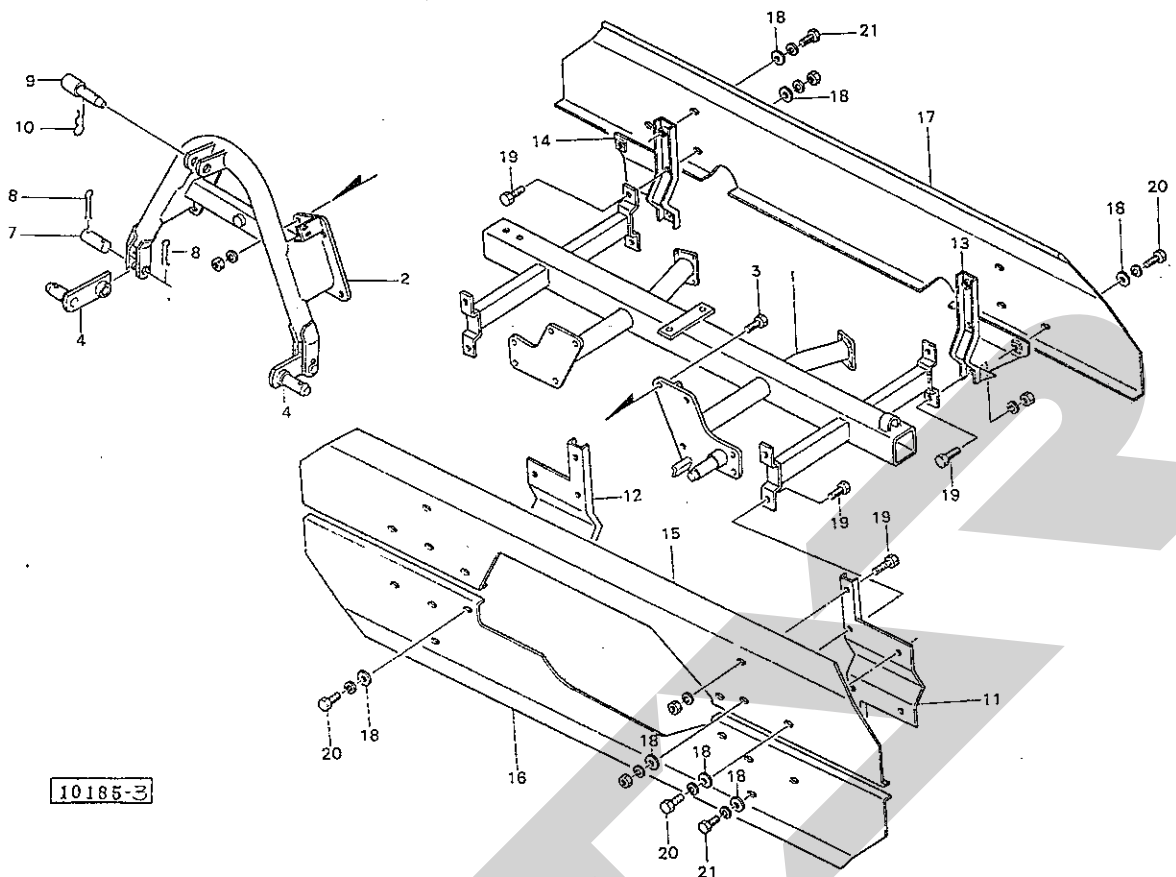
サイズ	13×5.00-6-4PR	2.	8kg/cm <sup>2</sup>
	11×4.00-5-4PR	3.	2kg/cm <sup>2</sup>



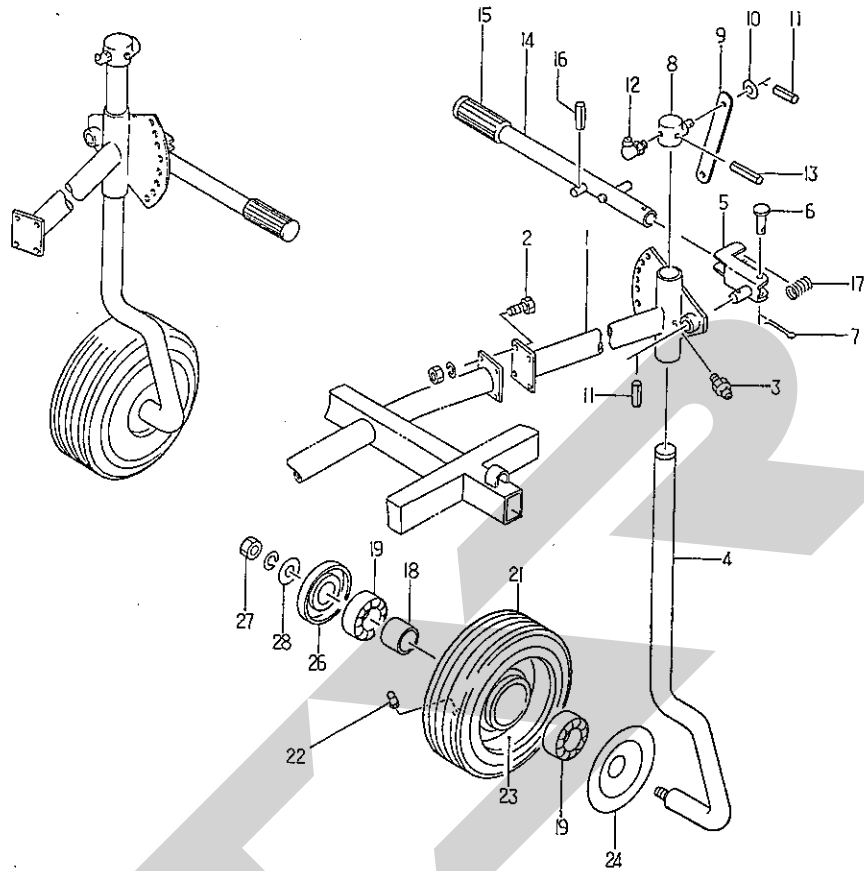


10184-3

見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
○ 1	45626	メインフレーム	1				
○ 2	45595	3点フレーム	1				
3	79757	ローリンクブラケット	2				
6	67892	ピン	⑦ 7付 2				
● 7	PC5036G	フリピン; 5×36	4				
● 8	BZ1230AG	ボルト; M12×30 (8.8)	8				
○ 9	45769	カバー; 1	1				
○ 10	45770	カバー; 2	1				
○ 11	45771	カバー; 3	1				
○ 12	45772	カバーステー; F-L	1				
○ 13	45776	カバーステー; F-R	1				
○ 14	45780	カバーステー; RE-L	1				
○ 15	45777	カバーステー; RE-R	1				
● 16	BA1025WG	ボルト; M10×25	6				
● 17	BA1020WG	ボルト; M10×20	6				
● 18	BA1025AG	ボルト; M10×25	4				
● 19	WRA10G	ワッシャ; M10	16				
● 20	BZ1025AG	ボルト; M10×25 (8.8)	4				
● 21	BZ1020WG	ボルト; M10×20 (8.8)	4				

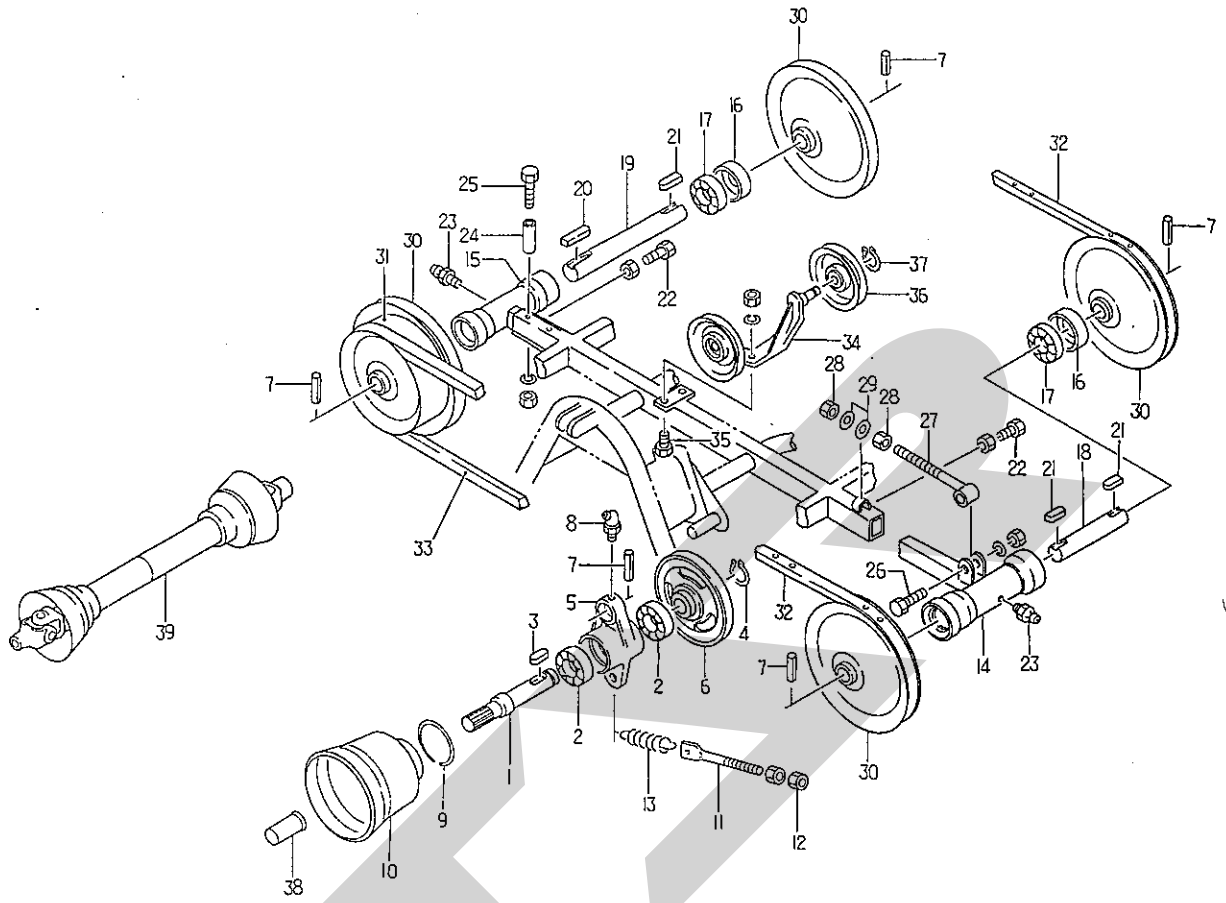


見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
○ 1	45638	メインフレーム	MHM1800	1			
	45646	メインフレーム	MHM2000	1			
○ 2	45608	3点フレーム		1			
● 3	BZ1235AG	ボルト; M12×35 (8. 8)		8			
4	79759	ローリンクブラケット		2			
7	67893	ピン	Ⓢ 8付	2			
● 8	PC5036G	フリピン; 5×36		4			
9	00098	トップリンクピン (兼用形)		1			
10	00088	ベータピン; 19×3		1			
○ 11	45772	カバーステー; F-L		1			
○ 12	45776	カバーステー; F-R		1			
○ 13	45780	カバーステー; RE-L		1			
○ 14	45777	カバーステー; RE-R		1			
○ 15	45783	カバー; 1	MHM1800	1			
	45787	カバー; 1	MHM2000	1			
○ 16	45784	カバー; 2	MHM1800	1			
	45788	カバー; 2	MHM2000	1			
○ 17	45785	カバー; 3	MHM1800	1			
	45789	カバー; 3	MHM2000	1			
● 18	WRA10G	ワッシャ; M10		20			
● 19	BA1025AG	ボルト; M10×25		10			
● 20	BA1020WG	ボルト; M10×20		10			
● 21	BA1020WG	ボルト; M10×20		4			



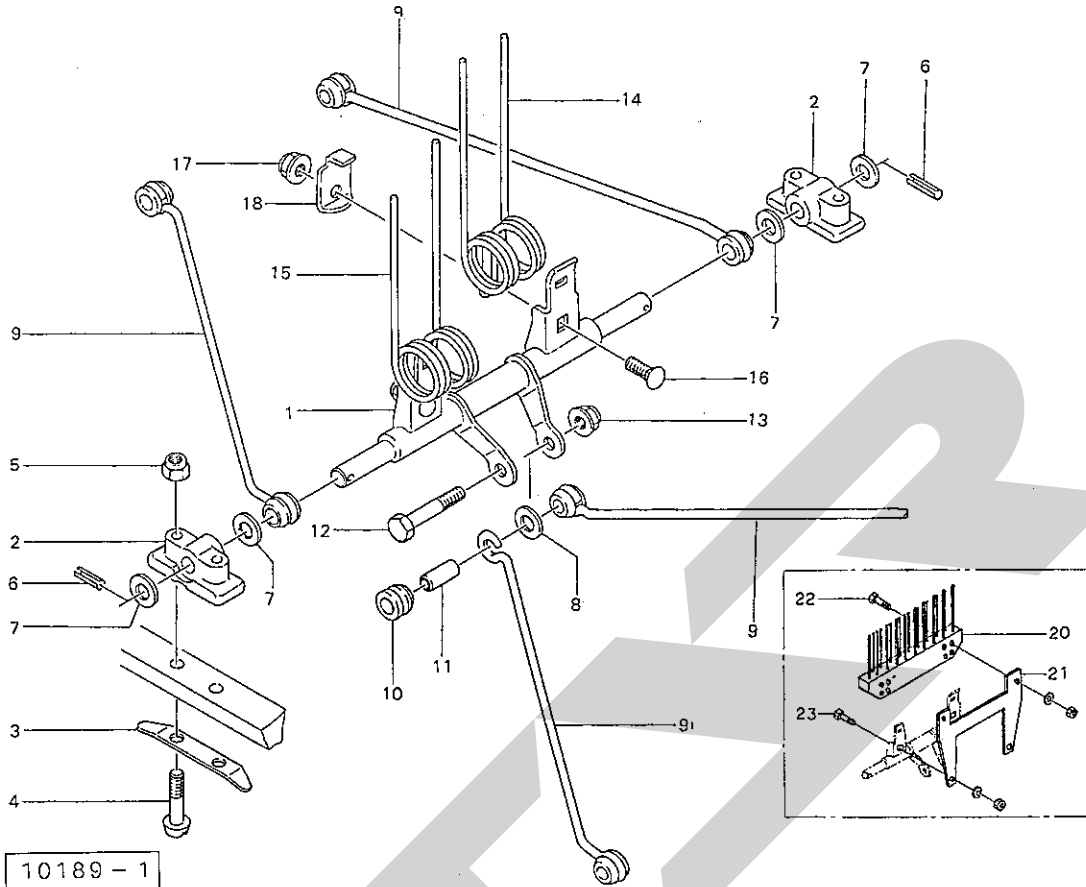
10188-2

見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
○ 1	45649	シャリンフレーム ㊦ 3付 MHM1600	2	● 22	RTR413	リムバルブシステム; TR413	2
	45669	シャリンフレーム ㊦ 3付 MHM1800, 2000	2	23	00504	ホイール; 3.50AX6DC	2
● 2	BZ1025AG	ボルト; M10×25 (8.8) MHM1600	8	24	00525	キャップ	2
	BZ1235AG	ボルト; M12×35 (8.8) MHM1800, 2000	8	26	00762	キャップ	2
● 3	ONAS6	グリースニップル; A-M6×1F	2	● 27	NZ14WG	ナット; M14 (8)	2
ASY	87250ASY	ホイールシャフト (組) ㊦ 4, 18~28付	2組	28	72968	ワッシャ; 14	2
4	87250	ホイールシャフト	2				
5	45658	ブラケット	2				
6	67915	頭付ピン; 10×50	2				
● 7	PC3216G	ワリピン; 3.2×16	2				
8	67916	ヘッドキャップ ㊦ 12付	2				
9	43691	ステー	2				
● 10	WRA16G	ワッシャ; M16	2				
● 11	PS5032	スプリングピン; 5×32	4				
● 12	ONCS1	グリースニップル; C-PT1/8	2				
● 13	PS1040	スプリングピン; 10×40	2				
14	45663	アジャストレバー	2				
15	00689	ニギリ; 24	2				
● 16	PS5022	スプリングピン; 5×22	2				
17	45662	スプリング	2				
18	81226	カラー	2				
● 19	J6205LLU	ベアリング; 6205LLU	4				
21	00509	タイヤ; 13×5.00-6-4PR	2				



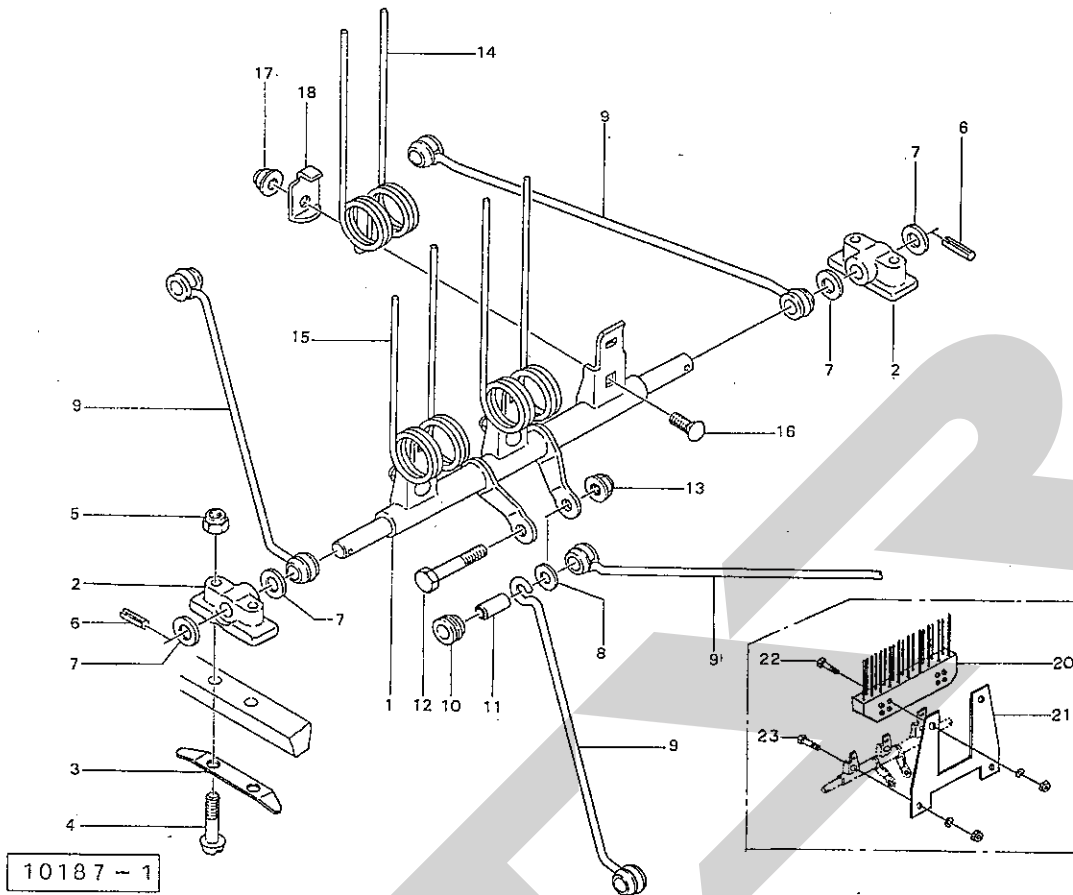
10186-3

見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	45682	PICジク	1	●23	ONAS1	グリースニップル; A-PT1/8	2
●2	J6206LLU	ベアリング; 6206LLU	2	24	45701	スペーサ MHM1600	2
●3	KFC07070400	平行キー; 7×7×40 (両丸)	1	45714	スペーサ MHM1800, 2000	2	
●4	DC30	スナップリング; S30	1	●25	BA1280AG	ボルト; M12×80 MHM1600	2
5	92959	ジクウケ ㊦ 8付	1	BA12100AG	ボルト; M12×100 MHM1800, 2000	2	
6	45684	プーリ MHM1600	1	●26	BA1670AG	ボルト; M16×70	1
	43661	C型Vプーリ MHM1800, 2000	1	27	45404	ホルダテンションボルト	2
●7	PS6050	スプリングピン; 6×50	5	●28	NA16G	ナット; M16	2
●8	ONBS1	グリースニップル; B-PT1/8	1	●29	WRA16G	ワッシャ; M16	2
9	00825	リング; S	1	30	67917	Vプーリ	4
10	00823	ジョイントカバー; I	1	31	45697	Vプーリ	1
11	45685	アイボルト㊦12付 MHM1600	1		45571	トクシュVベルト MHM1600	2
	45687	アイボルト㊦12付 MHM1800, 2000	1	32	45739	トクシュVベルト MHM1800	2
●12	NA12G	ナット; M12	2		44823	トクシュVベルト MHM2000	2
13	43664	クドウジクジクウケスプリング	1		VC80	Vベルト; C-80 MHM1600	1
14	82772	ホルダ; L ㊦23付 MHM1600	1	●33	VC88	Vベルト; C-88 MHM1800	1
	82774	ホルダ; L ㊦23付 MHM1800, 2000	1		VC97	Vベルト; C-97 MHM2000	1
	82771	ホルダ; R ㊦23付 MHM1600	1	34	45720	ブラケット MHM1600	1
	82773	ホルダ; R ㊦23付 MHM1800, 2000	1		45727	ブラケット MHM1800, 2000	1
16	82770	マキツキボウシキャップ	4	●35	BA1030AG	ボルト; M10×30	2
●17	J6206Z	ベアリング; 6206Z	4	36	45724	プーリ	2
18	45706	シャフト; L MHM1600	1	●37	DC20	スナップリング; S20	2
	45718	シャフト; L MHM1800, 2000	1	38	00096	PICキャップ; 35	1
19	45700	シャフト; R MHM1600	1	39	00612	パワージョイント; SG-050	1
	45713	シャフト; R MHM1800, 2000	1				
●20	KFB08070850	平行キー; 8×7×85 (片丸)	1				
●21	KFB08070450	平行キー; 8×7×45 (片丸)	3				
●22	BA1230NG	ボルト; M12×30	4				



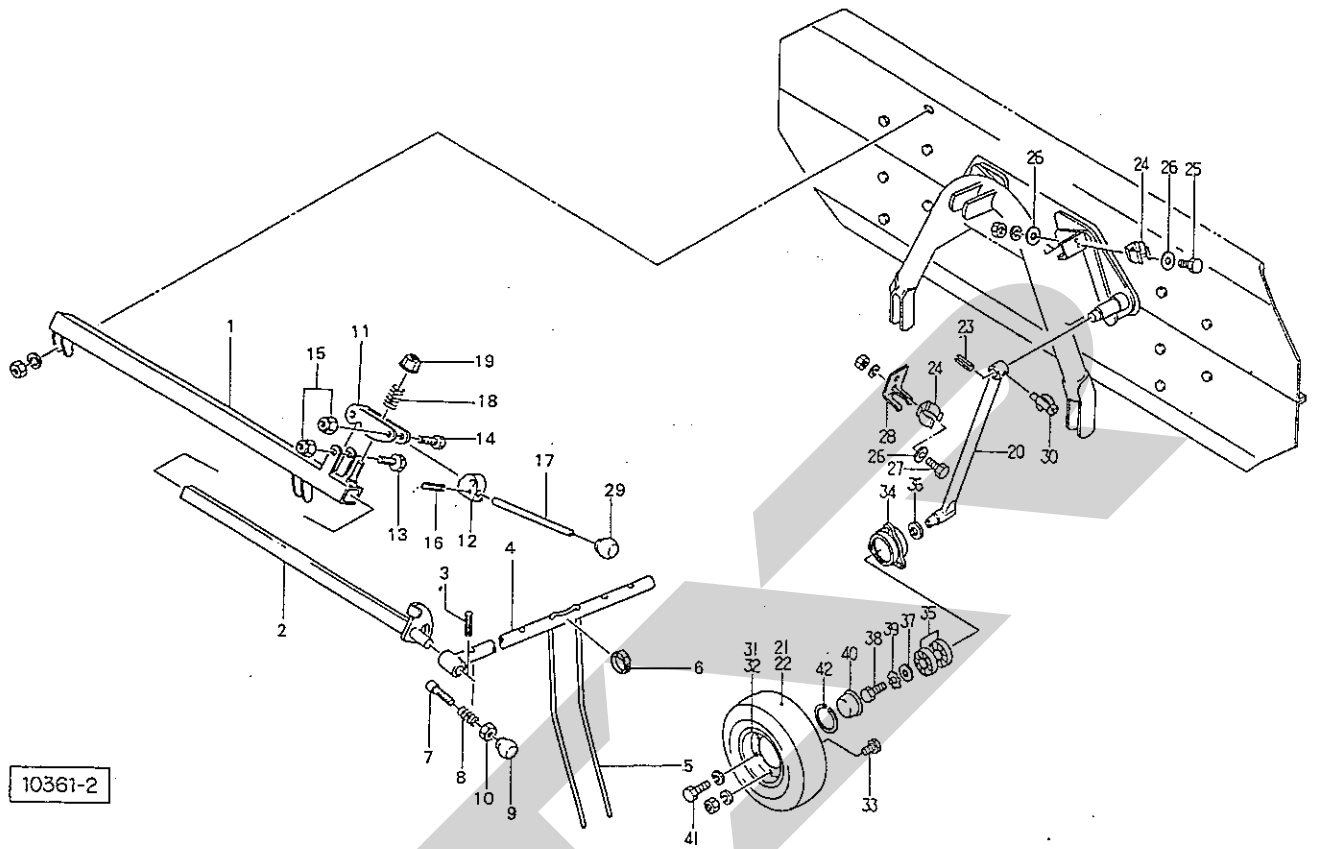
見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	45732	タインフレーム	9				
2	44824	ジクウケ (色; 黒)	18				
3	44825	DVベルト ウラザガネ	18				
● 4	BA0860G	ボルト; M8×60 ㊦ 5付	36				
● 5	NNF08G	ナイロンナット; M8	36				
● 6	PS5022	スプリングピン; 5×22	18				
7	44831	ヒラザガネ	36				
8	44833	ヒラザガネ	9				
9	45736	コネクティングロッド ㊦ 10付	18				
10	44829	コネクティングロッドブッシュ	36				
11	45737	カラー	9				
● 12	BZ0870G	ボルト; M8×7 (8.8)	9				
● 13	NNF08	ナイロンナット; M8	9				
14	44982	タイン (長)	9				
15	44983	タイン (短)	9				
16	43067	カクネボルト; M10×30	18				
● 17	NNF10G	ナイロンナット; M10	18				
18	44981	タインザガネ	18				
20	97252	ブラシ	※ 9				
21	97253	ブラシプレート	※ 9				
● 22	BZ1035AG	ボルト; M10×35	※ 18				
● 23	BZ1025AG	ボルト; M10×25	※ 18				

※ オプション



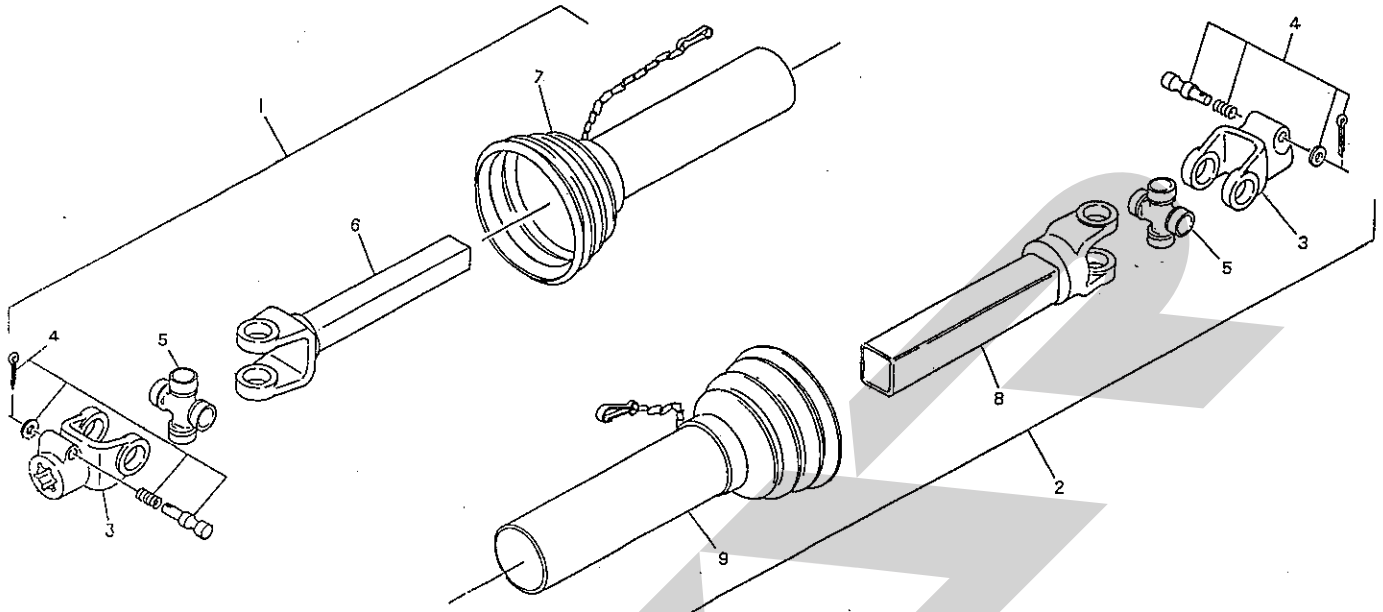
見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数			
1	45740	タインフレーム	MHM1800	10	●13	NNF08	ナイロンナット; M8	MHM1800	10	
	45740	タインフレーム	MHM2000	11		NNF08	ナイロンナット; M8	MHM2000	11	
2	44824	ジクウケ (色; 黒)	MHM1800	20	14	44982	タイン (長)	MHM1800	20	
	44824	ジクウケ (色; 黒)	MHM2000	22		44982	タイン (長)	MHM2000	22	
3	44825	DVベルトウラザガネ	MHM1800	20	15	44983	タイン (短)	MHM1800	10	
	44825	DVベルトウラザガネ	MHM2000	22		44983	タイン (短)	MHM2000	11	
●4	BA0860G	ボルト; M8×60 (丸) 5付	MHM1800	40	16	43067	カクネボルト; M10×30	MHM1800	30	
	BA0860G	ボルト; M8×60 (丸) 5付	MHM2000	44		43067	カクネボルト; M10×30	MHM2000	33	
●5	NNF08G	ナイロンナット; M8	MHM1800	40	●17	NNF10G	ナイロンナット; M10	MHM1800	30	
	NNF08G	ナイロンナット; M8	MHM2000	44		NNF10G	ナイロンナット; M10	MHM2000	33	
●6	PS5022	スプリングピン; 5×22	MHM1800	20	18	44981	タインザガネ	MHM1800	30	
	PS5022	スプリングピン; 5×22	MHM2000	22		44981	タインザガネ	MHM2000	33	
7	44831	ヒラザガネ	MHM1800	40	20	97252	ブラシ	※	MHM1800	10
	44831	ヒラザガネ	MHM2000	44		97252	ブラシ	※	MHM2000	11
8	44833	ヒラザガネ	MHM1800	10	21	97253	ブラシプレート	※	MHM1800	10
	44833	ヒラザガネ	MHM2000	11		97253	ブラシプレート	※	MHM2000	11
9	45742	コネクティングロッド (丸)10付	MHM1800	20	●22	BZ1035AG	ボルト; M10×35	※	MHM1800	20
	45742	コネクティングロッド (丸)10付	MHM2000	22		BZ1035AG	ボルト; M10×35	※	MHM2000	22
10	44829	コネクティングロッドブッシュ	MHM1800	40	●23	BZ1025AG	ボルト; M10×25	※	MHM1800	20
	44829	コネクティングロッドブッシュ	MHM2000	44		BZ1025AG	ボルト; M10×25	※	MHM2000	22
11	45737	カラー	MHM1800	10						
	45737	カラー	MHM2000	11						
●12	BZ0870G	ボルト; M8×70 (8.8)	MHM1800	10						
	BZ0870G	ボルト; M8×70 (8.8)	MHM2000	11						

※ オプション



10361-2

見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
○ 1	45745	タインサポートフレーム MHM1600	1	22	00507	チューブ; 11x4.00-5	1
	45763	タインサポートフレーム MHM1800	1	● 23	PS6040	スプリングピン; 6x40	1
	45766	タインサポートフレーム MHM2000	1	24	45679	ロックスプリング	2
○ 2	45749	タインサポートバー	1	● 25	BA0820AG	ボルト; M8x20	2
	● 3	PS5032	スプリングピン; 5x32	1	● 26	WRA08G	ワッシャ; M8
ASY	74465ASY	タインサポートアーム (組) ● 5・6付	1組	● 27	BA0825G	ボルト; M8x25	2
4	74465	タインサポートアーム	1	28	45808	アングル	1
5	45756	ウィンドロータイン	4	29	00722	ニギリ; 12	1
6	00445	ジザイクランプ; 40	4	30	00453	デルタピン; 9	1
7	74475	ロックピン	1	31	43688	ホイール; 3.00SPx5DT	1
8	19946	スプリング	1	32	43689	ホイール; 3.00SPx5DT (バルブ穴付)	1
9	44289	ニギリ; M8	2	● 33	BA0816AG	ボルト; M8x16	3
● 10	NA08G	ナット; M8	1	34	44058	ハブ	1
11	45758	ブラケット	1	● 35	J6205LLU	ベアリング; 6205LLU	2
12	45759	カム	1	36	60807	ワッシャ	1
● 13	BA1060G	ボルト; M10x60	1	37	66580	ワッシャ; 10	1
● 14	BA1060G	ボルト; M10x60	1	● 38	BZ1020G	ボルト; M10x20 (8.8)	1
● 15	NNF10G	ナイロンナット; M10	2	● 39	TB10	ツースワッシャ; M10 (外形)	1
● 16	PS5020	スプリングピン; 5x20	1	40	43827	キャップ	1
17	45760	ボルト ● 29付	1	● 41	BZ0816WG	ボルト; M8x16 (8.8)	3
18	45761	スプリング	1	● 42	DHC52	スナップリング; H52	1
● 19	NNF10G	ナイロンナット; M10	1				
○ 20	90914	ホイールシャフト	1				
21	00506	タイヤ; 11x4.00-5-4PR	1				

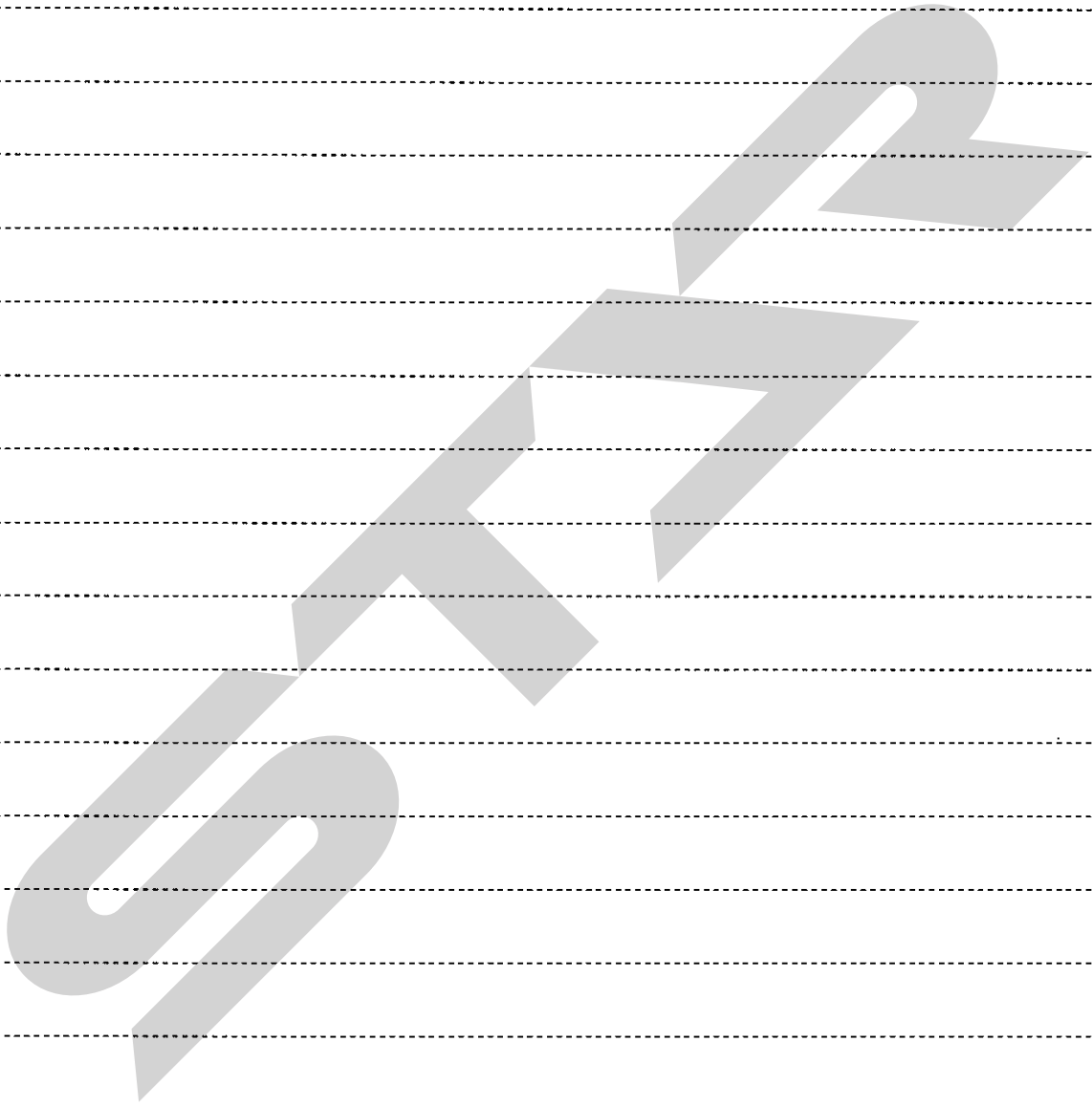


00074-1

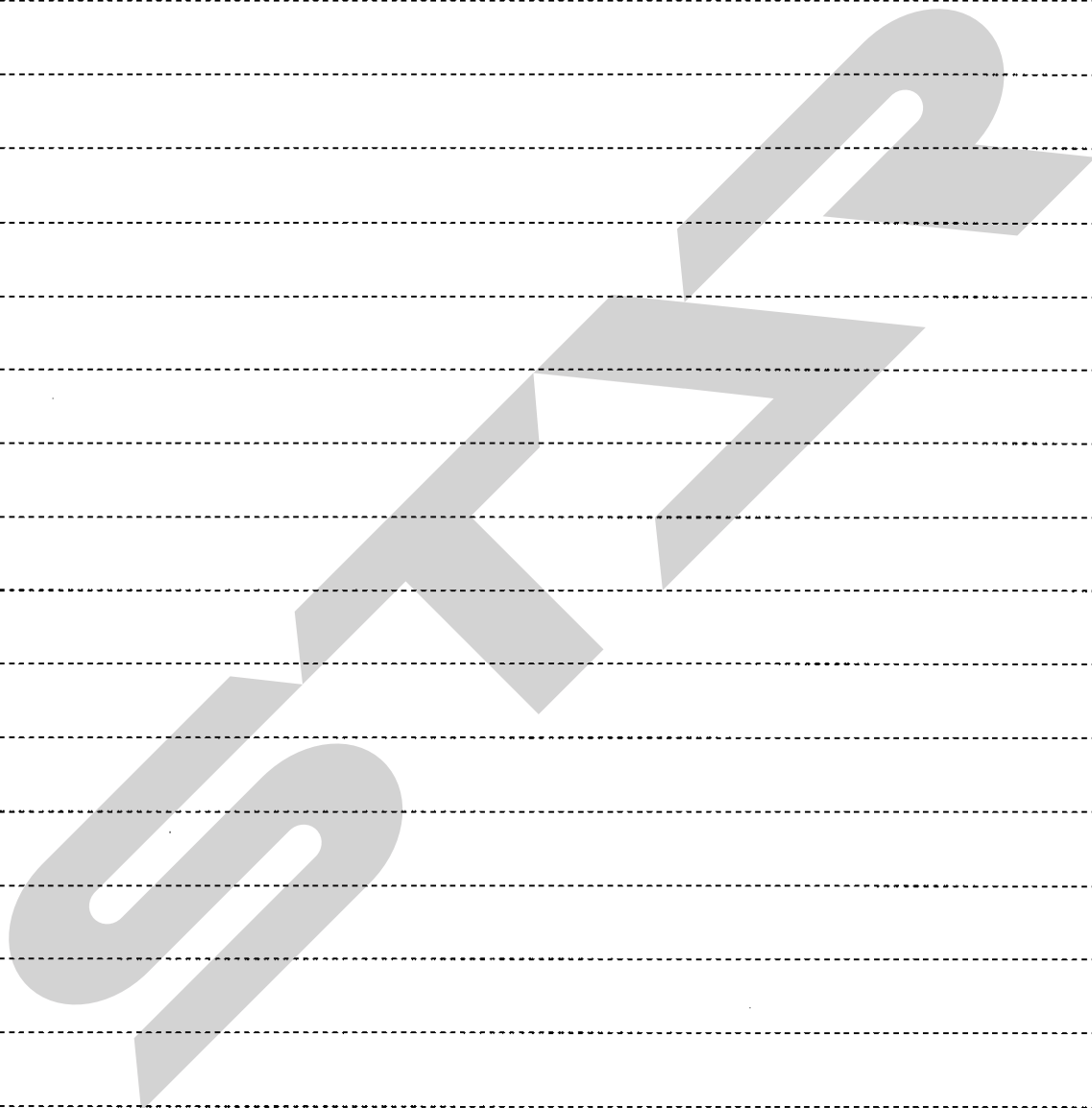
見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
ASY	00612	パワージョイント ; SG-050	1				
1	00612-1	パワージョイント (イナ) ; SG-050	1				
2	00612-2	パワージョイント (アウタ) ; SG-050	1				
3	00595	ピンツキヨーク ; S (丸) 4付	2				
4	00583	クランプピン ; 14	2				
5	00587	スパイダ ; S	2				
6	00612-3	パイプツキヨーク (イナ) ; SG-050	1				
7	00612-4	アンゼンカバー (イナ) ; SG-050	1				
8	00612-5	パイプツキヨーク (アウタ) ; SG-050	1				
9	00612-6	アンゼンカバー (アウタ) ; SG-050	1				



MEMO



MEMO



START

本社	066	千歳市	上長都1061番地2	TEL 0123-26-1123 FAX 0123-26-2412
小山事業所	307-02	栃木県	小山市梁2512-1	TEL 0285-49-1400 FAX 0285-49-1410
千歳センター	066	千歳市	上長都1061番地2	TEL 0123-26-1126 FAX 0123-23-0517
小山センター	307-02	栃木県	小山市梁2512-1	TEL 0285-49-1430 FAX 0285-49-1440
札幌営業所	066	千歳市	上長都1061番地2	TEL 0123-22-5131 FAX 0123-26-2035
旭川出張所	070	旭川市	神楽4条9丁目3番31号	TEL 0166-61-6131 FAX 0166-62-8985
豊富営業所	098-41	天塩郡豊富町	字上サロベツ1191番地	TEL 0162-82-1932 FAX 0162-82-1696
帯広営業所	080-24	帯広市	西22条北1丁目12番地	TEL 0155-37-3080 FAX 0155-37-5187
北見営業所	090	北見市	小泉302	TEL 0157-24-3880 FAX 0157-61-1344
中標津営業所	086-11	標津郡中標津町	北町2丁目16番2	TEL 01537-2-2624 FAX 01537-3-2540
盛岡営業所	020-01	岩手県盛岡市	みたけ2丁目4番7号	TEL 0196-41-4811 FAX 0196-41-5529
仙台営業所	985	宮城県多賀城市	町前2丁目87番地	TEL 022-367-4573 FAX 022-367-4846
関東営業所	307-02	栃木県	小山市梁2512-1	TEL 0285-49-1500 FAX 0285-49-1560
名古屋営業所	480-01	愛知県丹羽郡扶桑町	大字高雄字南屋敷191	TEL 0587-93-6888 FAX 0587-93-5416
松本出張所	399	長野県松本市	芳野14番10号	TEL 0263-27-0897 FAX 0263-27-1449
岡山営業所	700	岡山県岡山市	下中野704-103	TEL 086-243-1147 FAX 086-243-1269
熊本営業所	862	熊本県熊本市	長嶺町2255-429	TEL 096-381-7222 FAX 096-384-3525
南九州営業所	885	宮崎県都城市	都北町3537-1	TEL 0986-38-1045 FAX 0986-38-4644